()))	11/1/1/1/20/										
			IJ	ハビリテーシ	ョン実施計	画書					
患者	氏名		性別	(男・女)	年齢(歳)	計画評価実施日	1 (年	月	日)
			治療内	容	•		発症日·手術日		年	月	日)
							リハ開始日	1 (年	月	日)
131		nu ± 1		里学療法 口 作	乍業療法 □]言語療法	++ ¬ ++=¬+=	-			
1开1	存疾患•合	<u> </u>		争度・リスク			禁忌・特記事項	Į j			
					明本士2百日4	N 71 =7 ±1'					
口音	論陪宝(.	JCS · GCS		∤機能・構造 ※[□ 関節可動						
	F吸機能障		,		□ 拘縮・変形)
	□ 酸素療		min □ 気切 □	〕人工呼吸器	口 筋力低下)
	5環障害				□ 運動機能						
	EF()% □] 不整脈(有・無)			運動 🗆 運動失調	□ \n'-	-キンソニス /	4)	,
	放除因子 I 高血圧症	□ 脂質異常症 □	〕糖尿病 □ 吲	切柵	□ 筋緊張異□ 咸労機能		党 □ 視覚 □ 割	上左骨 「	つ 涩 並 皆	ė).)
	·周亚江淀 肥満		」 慢性腎臓病 □ 3		□ 音声・発言		死 口	XILX I	」 体叩光	•/	
	狭心症	□ 陳旧性心筋梗器		その他] 吃音 口 その他]())		
	食嚥下障	害()			記憶 🗆 注意 🗆	失行 [」失認 Ⅰ	□ 遂行	.)
	養障害	(= /)	口精神行動)
	ŧ泄機能障 ₹瘡	吾(()	□ 見当識障□ 記憶障害)
		()	□ 発達障害						,
	の他	(j ,			□ 学習障害 □	注意欠陥	6多動性	障害)	
	-		-		上動作	-					
口寝	逐返り	(口 自立 口 一部介	助 口介助 口非		□ 座位保持	(口自立	☑ 一部介助 □	□ 介助	□ 非実力	施)	
口起	き上がり	(口 自立 口 一部介	助 口介助 口非	実施)	□ 立位保持		□一部介助				
□ 立ち上がり (□ 自立 □ 一部				□ その他	()		
<u> </u>	日常生活活動(動作)(実行					使用用具及び					
		項目	一	開始時→現在 B		1		内容等			
		食事	→ →	10.5.0		1					
		整容	→	5.0 -		1					
	セルフ ケア	清拭·入浴	→	5.0 –	→ 5 · 0						
		更衣(上半身)	\rightarrow	10.5.0 -	→ 10·5·0						
		更衣(下半身)	\rightarrow								
		<u>トイレ</u>	→	10.5.0 -							
運	排泄	排尿コントロール 排便コントロール	→ →	10.5.0 -	→ 10·5·0 → 10·5·0						
動		が使コントロール ベッド、椅子、車椅子	\rightarrow	10-5-0 =	- 10-5-0						
刧	移乗	トイレ	→	15•10	15•10						
	1571	浴槽・シャワー	→	•5•0	•5•0						
	移動	歩行		15-10	15-10						
		(杖•装具:)	\rightarrow	15·10 •5·0	15·10 •5·0						
		車椅子									
	J. =1 /-	階段	\rightarrow	10.5.0 -							
		FIM 13-91, BI 0-100)	→	_	→	_					
	コミュニ ケーション	理解	→ →	-							
認	/ / / / /	社会的交流	, →	\							
知	社会認識	問題解決	→	1 \							
		記憶	\rightarrow								
	小計(F	FIM 5-35)	\rightarrow								
	合計	(FIM 18-126)	\rightarrow								
			養(※回復期リハヒ	ジリテーション病材	東入院料1を算	定する場合	は必ず記入)				
] 身長(* 1): ()cm □ 体重:	()kg	□ BMI(*1)): ()kg/ m *1:				
		(複数選択可)□ 経口			(口 経鼻胃管	□胃瘻□	」その他), 口 静原	床 口 泳	稍口中	心)	
		必要性: (□ 無 □ 西: ① GLIM基準によ			養非該当 □ 4	低栄養/□ □	□等度低学素 □	重 度 併	栄養)		
不良	N CO V OT 1	該当項目 表現	型(🗆 体重減少、🗆	低BMI、口 筋肉	量減少) 病因(荷/炎症	.)
1_		② GLIM基準以外	∙の評価:□ 問題な	:し 🛛 過栄養 [□ その他 ()				
		栄養非該当」かつ②「問	題なし」以外に該当	当した場合に記載	t]	÷= /	`				
必要栄養量 熱量: ()kcal たんぱく質量 ()g 総摂取栄養量(経口・経腸・経静脈栄養の合計(*2)) 熱量: ()kcal たんぱく質量 ()g *2:入院直後等で不明な場合は総提供栄養量でも可											
秘技	以木食里()kcal					な場合は総括	定供宋養量	₤ぐも可
幸华	小 体 巴		空(※回復期リハビ			昇定する場合	台は必ず記入)				
		□あり □なし り、□なし)	歯肉の腫れ、出血左右両方の奥歯で			きない ロマ	きる その他 ()
上上	, J40 (LIO)	, ,, Li-6U/									
П⊞	社会保障サービスの申請状況 ※該当あるもののみ □ 要介護状態区分等 □ 身体障害者手帳 □ 精神障害者 □ 療育手帳・愛護手帳 □ その他(難病等)										
_	□ 安介護状態区分等										
□ 要介護状態区分(□ 1 □ 2 □ 3 □ 4 □ 5) 種級 縦 障害程度											
目標	票(1ヶ月)				目標(終了問	寺)		予定入院)
□ 退院先()											
□ 長期的・継続的にケアが必要											少安
治療方針(リハビリテーション実施方針) 治療内容(リハビリテーション実施内容)											
<u></u>	. 10 10		→ \/ \/ -		=V =F + · · ·						
	ハ担当医		主治医		説明を受けた人:本人、家族()説明日: 年 月 日						
	学療法士 語聴覚士		作業療法士 看護師		署名						
管理栄養士 社会福祉士											
訪	明者署名										

	目標 ※該当する項目のみ記載する	具体的な対応方針 ※必要な場合記載する
参加	日標	具体的な対応力針、次必要な場合記載する
	*************************************	目化的大社内士科
心理	対応を要する項目 □ 精神的支援 () □ 障害の受容 () □ その他 ()	具体的な対応方針
環境	□ 自宅の改築等 () □ 福祉機器の導入 () □ 社会保障サービス □ 身障手帳 □ 障害年金 □ 難病・小慢受給者証 □ その他() □ 介護保険サービス □ 通所リハ □ 通所介護 □ 訪問看護 □ 訪問介護 □ 老健 □ 特養 □ 介護医療院 □ その他() □ 障害福祉サービス等 □ 放課後デイ □ 児童発達支援(医療・福祉) □ 生活介護 □ その他 □ その他 ()	
第三者の 不利	□ 退院後の主介護者 ()) □ 家族構成の変化 ()) □ 家庭内役割の変化 ()) □ 家族の社会活動変化 ())	